



全難聴便り

発行：事務局 〒162-0066
東京都新宿区市谷台町 14-5
MSビル市ヶ谷台1F

編集：全難聴事務局
電話：03 (3225) 5600
FAX：03 (3354) 0046
URL：<https://www.zennancho.or.jp>
E-Mail：zennancho@zennancho.or.jp

📌 令和4年度第2回理事会開催 9/23 (オンライン) 13:30~16:00

標記理事会がオンラインにて開催されました。出席は理事15名、監事2名でした。議案はあらかじめ配布された議案書に基づき新谷理事長が議長となり進められました。

第1号議案は令和5年度事業計画案の説明を新谷理事長からあり、補足説明を宿谷副理事長より発表されました。その後審議に移り、様々な意見が参加の理事からあった。

第2号議案は令和5年度事業予算案について佐野事務局長より説明があり、各専門部・中央対策の予算が検討され財力の乏しい全難聴の運営に理事各位からも活発な意見や提案があった。第1号・第2号議案では、次回理事会5月理事会の決算案を参照しつつ、6月総会への提出をする予定である。

第3号議案は役員改選日程について、佐野事務局長から説明があった。役員(理事・監事)の改選についての案内が議案書で文書配布された。理事・監事の立候補期間は4月1日~4月30日の一か月間とし、書面にて提出いただきます。3月末には事務所から加盟協会宛に文書で通知いたします。改選に関する定款・規則も同封されるので立候補予定者は案内の付記事項や定款・規則を踏まえて立候補をお願いしたい。

本理事会は終了予定時刻より30分早く終了することができた。

📌 テクノエイド協会補聴器協議会 2/4 専門店審査部会 1/28 開催

令和4年度認定補聴器専門店審査部会(1月28日)と令和4年度補聴器協議会(2月4日)に開催され佐野事務局長が出席しました。部会・協議会ともに機密事項もあり、配布資料は会議後廃棄処分が課されていて報告はできません。審査・協議の結果はテクノエイド協会ホームページ公表されますので、興味ある方はご覧ください。

尚、補聴器専門店審査部会の委員は以下の方々が就任されています。石井喬志(元販売店協会理事長)、伊藤健(帝京大学医学部耳鼻咽喉科主任教授)、大沼直紀(筑波技術大学名誉教授)、佐野昇(全難聴副理事長)、成沢良幸(工業会理事長)、東條大輔(工業会副理事長)、山内淳貴(販売店協会副理事長)、西本克茂(販売店協会常務理事)、藤村四耕(技能者協会副理事長)、大島憲児(技能者協会理事)以上、委員10名で構成されています。

補聴器協議会は第1号委員(耳鼻咽喉科学会推薦)伊藤健(帝京大学医学部耳鼻咽喉科主任教授)、// 小川郁(慶応義塾大学医学部名誉教授)、// 杉内智子(杉内医院院長)、// 原晃(筑波大学副学長 附属病院院長)、第2号委員(補聴器販売店協会推薦)青戸義彦(販売店協会理事長)、// 佐藤誠(販売店協会専務理事)、第3号委員(工業会推薦)成沢良幸(工業会理事長)、赤生秀一(工業会副理事長)、第4号委員(技能者協会推薦)阿部秀実(技能者協会理事長)、村上慎吾(技能者協会副理事長)、第5号委員(学識経験者)大沼直紀(筑波技術大学名誉教授)、小寺一興(帝京大学医学部名誉教授)、佐野昇(全難聴副理事長)、高木憲司(和洋女子大学家政学部家政福祉学科准教授)、廣田栄子(筑波大学名誉教授)以上15名。敬称略。

任期はいずれも令和3年8月1日～令和5年7月31日となっている。部会は、補聴器技能者試験部会、補聴器技能者養成部会がある。

📌 第3回きこえの懇談会 2/12

2023年2月12日(日)午後1時から、全難聴近畿ブロック協議会と全難聴補聴医療対策部の主催により大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）を拠点として「第3回きこえの懇談会」が開催されました。実行委員長は、大阪市難聴者・中途失聴者協会理事長の栗山敬氏。協力団体は、軽・中度難聴者グループ「かものはし」、ぴくcafé（難聴者の居場所づくり）及びパソコン文字通訳を考える会京都です。

近年は、障害者権利条約の批准とそれに伴う国内法の整備により、「改正障害者差別解消法」や「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」が施行され、障害者への合理的配慮が法令の上では定着しつつあります。しかしながら、私たち中途失聴・難聴者は“見えない障害”“きこえ方が様々”であるが故に、合理的配慮が進まず職場で孤立感や持てる能力が発揮できないなど悩んでいる現実があります。

今回のきこえの懇談会では、「ちょっとした気付きで合理的配慮として社会が変わる」をテーマに掲げ、働く場での合理的配慮を実現させるには何が必要かを発信。当事者として職場を変える担い手、さらには社会を変える担い手になれるよう、会場にいる進行役とZoomで繋がった全国各地の働き盛りの世代の人たちによるディスカッションが展開されました。今後の中途失聴・難聴者の労働環境を変えていく契機としたいものです。



また、和歌山大学の学生が発案した筆談具「ノートラブル」～指さし会話で温かい接客を～について、実際に携わった3人のメンバーから製作に至るまでの経緯や、製品に関する詳しい説明がされました。メンバーの体験から、聞こえる人と聞こえない人とのコミュニケーションが円滑に行われていないという社会課題を実感し、こうした課題を解決するために立ち上げたそうで、誰もが伝えたい想いを伝えられることが当たり前の社会の実現を目指しているとのことでした。若々しさと力強さが感じられ、会場内は明るい雰囲気になりました。

📌 2022年度 全国統一要約筆記者認定試験が実施されました。

2月19日に試験が実施されました。今年の試験の概要や結果等については、3月中旬に(一社)要約筆記者認定協会より発表がなされる予定です。

↑ 有料道路の障害者割引制度の見直し

令和5年2月10日に高速道路各社より標記の見直しが通知されました。見直し内容は以下の通りです。

- 1人1台要件の緩和とオンライン申請を導入する。
- これまで事前に登録された自家用車に限り本割引を適用しておりましたが、自家用車をお持ちでない方が知人の車やレンタカーを利用する場合や、介護が必要な重度の障害者の方がタクシーを利用する場合など、事前登録がない自動車でも新たに割引の適用となります。
- 自動車の事前登録の有無にかかわらず、事前に本割引の申請手続きが必要です。
- これまで市区町村の福祉事務所等の協力のもと行っていた事前登録手続きについて、自家用車を事前登録のうえETCを利用される方を対象に、窓口に出向くことなく申請できるよう、新たにオンライン申請を導入します。
- 利用開始日 令和5年3月27日(月)より
- 詳しい案内は、全難聴事務所から加盟協会へ連絡しています。
- 各都道府県より管轄の市区町村福祉事務所や各障害者団体への周知も進んでいます。

↑ 聴覚障害者情報提供施設における支援の在り方に関する調査・研究事業第2回検討委員会 2/22

2月22日(水) 13:30～ 大阪市教育会館アネックスパル法円坂にて、「聴覚障害者情報提供施設における支援の在り方に関する調査・研究事業」第2回検討委員会が開催されました。

令和4年度厚生労働省補助事業として、全国聴覚障害者情報提供施設協議会が受託。全難聴からは宿谷が委員として参画しています。当事業は情報提供施設の基本事業である手話・字幕付きビデオライブラリー事業のニーズの把握、及び相談事業におけるITCの活用についての検討を目的としており、540名の聴覚障害者の協力を得てアンケート調査を実施しました。(有効回答率は85%)

回答者の内訳をみると障害者手帳2級の所有者が66%近くを占めており、一概には言えませんが、ろうあ団体の関係者が多かったのではないかと、ビデオライブラリー等の利用者が予想以上に少ないことが、かえって浮き彫りになったような感があります。

宿谷からは、中途失聴・難聴者の視点が少なからず欠けているのではないかとこのことを申し上げましたが、他の委員の皆様もそのような認識はお持ちだったようで、今後の課題として改善していきたいとのことでした。

この会議で出された様々な意見を反映し、今年度末には報告集が完成する予定です。

↑ 理事の動き (2/1～2/28)

- 2月 3日 第2回アクセシブルデザイン国際標準化委員会(オンライン)(小川)
- 2月 4日 テクノエイド協会 補聴器協議会(オンライン)(佐野)
- 2月 9日 テレビ朝日字幕の視認性アンケート実施に関する打ち合わせ
(オンライン)(小川)
- 2月 12日 第3回きこえの懇談会(対面・オンライン)(宿谷)
- 2月 18日 厚労省障害者自立支援機器イノベーション人材育成事業インタビュー
(小川)

- 2月20日 総務省の調査研究におけるヒアリング（オンライン）（小川）
- 2月20日 障害者等のICT機器利用支援事業調査事業第4回委員会（オンライン）（小川）
- 2月21日 移動等円滑化評価会議 中間整理案取りまとめに関するWG（オンライン）（小川）
- 2月22日 聴覚障害者情報提供施設における支援の在り方に関する調査・研究事業第2回検討委員会（宿谷）
- 2月23日 全難聴理事会（オンライン）（出席理事・監事17名）
- 2月28日 難聴対策推進議員連盟第16回総会（オンライン）（新谷、佐野、宿谷）

↑ 3月の予定

- 3月 1日 JDF パラレルレポート特別委員会（オンライン）
- 3月 3日 障害者等の避難誘導ガイドライン作成に向けた検討会（案）の開催に向けた意見交換会（オンライン）
- 3月 3日 令和4年度 ニーズ・シーズマッチング強化事業 第2回 交流会企画委員会（オンライン）
- 3月 3日 新秩父宮ラグビー場整備計画のユニバーサルデザインワークショップ
- 3月 8日 第2回障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律における協議の場（オンライン）
- 3月 9日 JIS X 8341-4 改正原案作成委員会（オンライン）
- 3月10日 日本身体障害者リハビリテーション協会3月理事会
- 3月11日 厚労省障害者自立支援機器イノベーション人材育成事業インタビュー
- 3月12日～19日 JICA 助成金事業 ネパール訪問・会議
- 3月13日 「視聴覚障害者等向け放送の充実に関する研究会」第4回（オンライン）
- 3月13日 第4回ICTサポートシンポジウム（オンライン）
- 3月19日 全国手話研修センター創立20周年記念式典
- 3月24日 全社協令和4年度(第2回)障連協セミナー（オンライン）
- 3月24日 全社協障連協「避難生活における障害のある方の困りごとに関する研究」第2回研究委員会（オンライン）
- 3月24日 日身連第2回定時評議員会（オンライン）
- 3月28日 第9回 移動等円滑化評価会議（オンライン）
- 3月30日 障害者放送協議会（放送・通信バリアフリー委員会（拡大））（オンライン）
- 3月下旬 JDF 幹事会（オンライン）

《今後の予定》

- 5月理事会 5月21日 オンラインによる開催予定
- 6月総会 6月17日 対面にて東京都内で開催予定